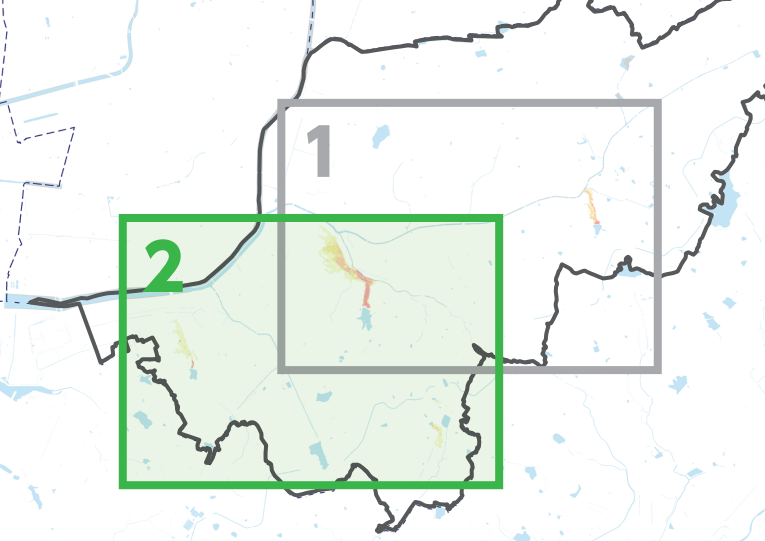
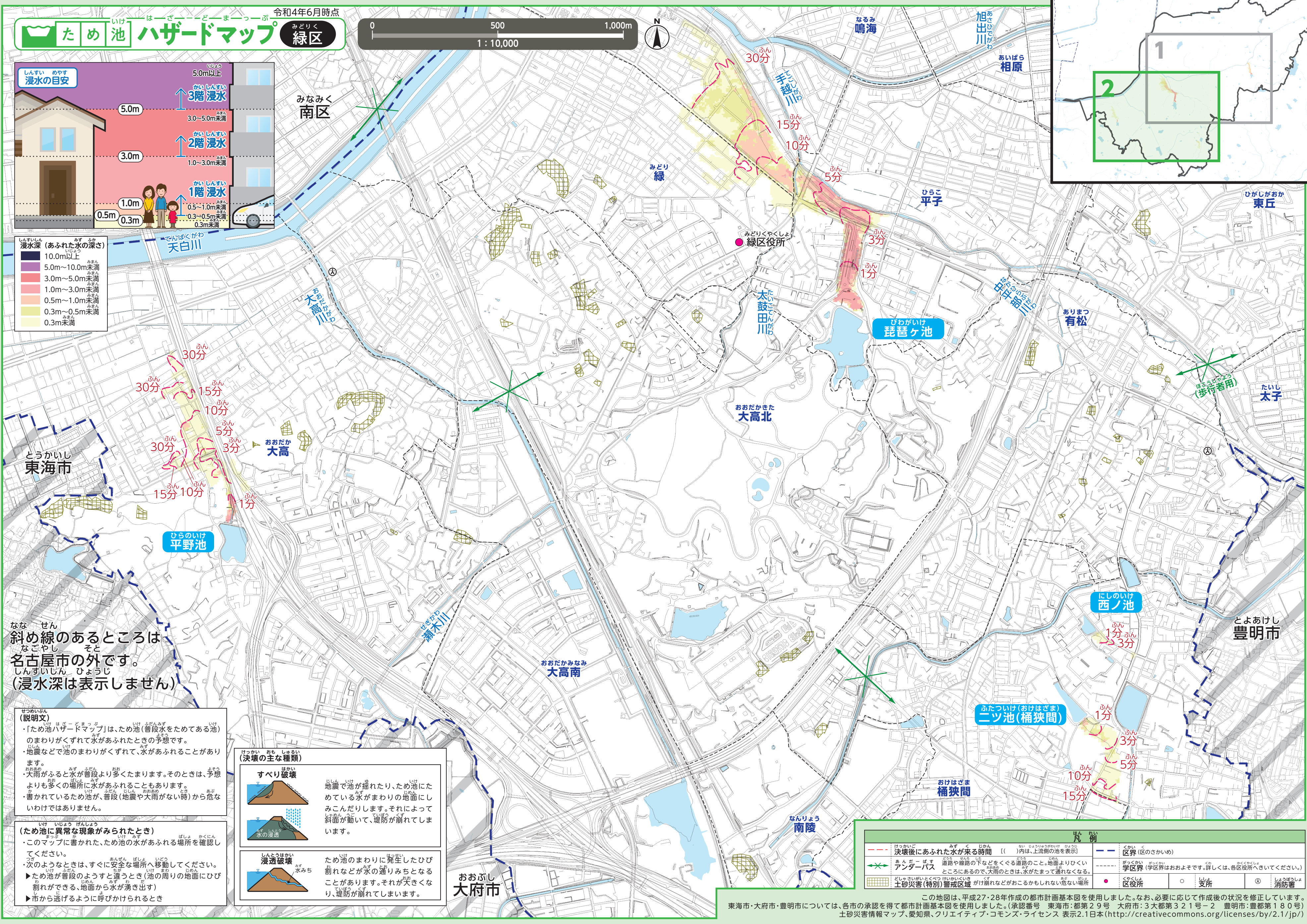
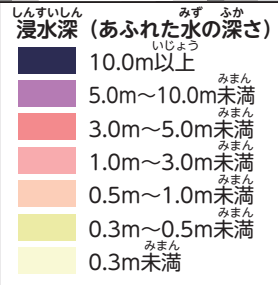
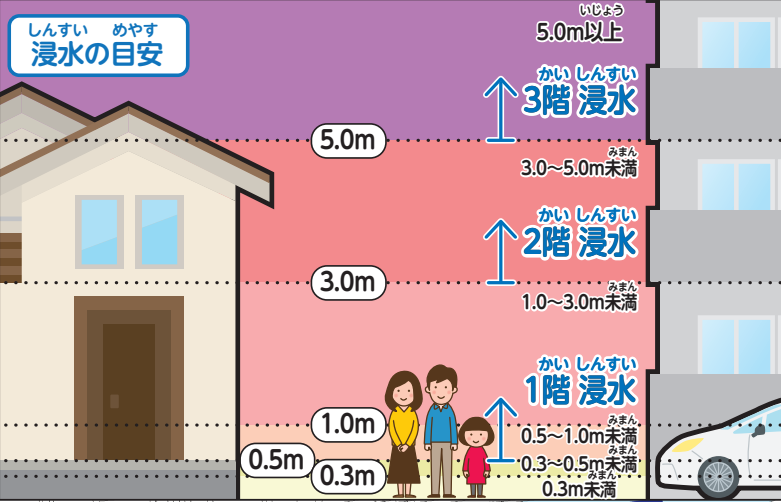


令和4年6月時点

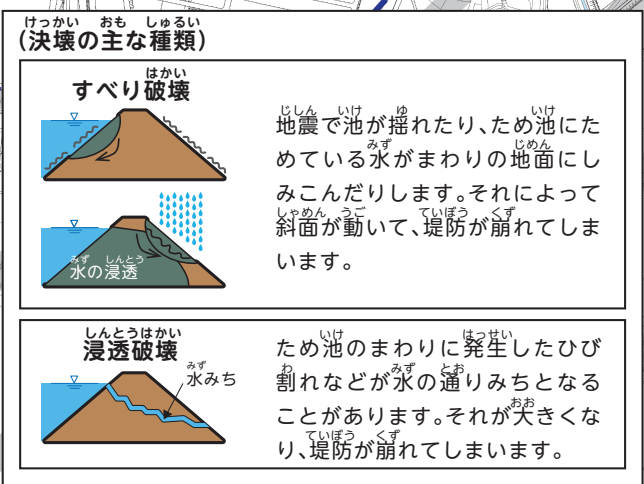
ため池ハザードマップ 緑区



斜め線のあるところは
名古屋市の外です。
(浸水深は表示しません)

(説明文)
「ため池ハザードマップ」は、ため池(普段水をためてある池)のまわりがくずれて水があふれたときの予想です。
・地震などで池のまわりがくずれて、水があふれることがあります。
・大雨がふると水が普段より多くなります。そのときは、予想よりも多くの場所に水があふれることもあります。
・書かれているため池が、普段(地震や大雨がない時)から危ないわけではないです。

(ため池に異常な現象がみられたとき)
このマップに書かれた、ため池の水があふれる場所を確認してください。
次のようなときは、すぐに安全な場所へ移動してください。
▶ため池が普段のようすと違うとき(池の周りの地面にひび割れができる、地面から水が湧き出す)
▶市から逃げるように呼びかけられるとき



凡 例				
---	決壊後にあふれた水が来る時間	[()内は、上流側の池を表示]	---	区界(区のさかいめ)
--->	アンダーパス	道路や線路の下などをくぐる道路のこと。地面よりひくいところがあるので、大雨のときは、水がたまって通れなくなる。	---	学区界(学区界はおおよそです。詳しくは、各区役所へきいてください。)
---	土砂災害(特別)警戒区域	がけ崩れなどがおこるかもしれない危険な場所	●	区役所
			○	支所
			Ⓐ	消防署

この地図は、平成27・28年作成の都市計画基本図を使用しました。なお、必要に応じて作成後の状況を修正しています。
東海市・大府市・豊明市については、各市の承認を得て都市計画基本図を使用しました。(承認番号 東海市:都第29号 大府市:3大都第321号-2 豊明市:豊都第180号)
土砂災害情報マップ、愛知県・クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示2.1日本 (<http://creativecommons.org/licenses/by/2.1/jp/>)